

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会
和歌山支部ニュース

No.350 2019年9月1日発行

発行所
和歌山市一番丁5番地
日本電信電話ユーザ協会和歌山支部
TEL: 073-432-7740
<http://www.pi.jtua.or.jp/wakayama/>
発行責任者: 中村 扇一

いよいよ2019年度電話対応コンクール和歌山ブロック大会がスタート

いよいよ第58回電話対応コンクール 和歌山ブロック大会(9月9日)及び紀南ブロック大会(9月13日)が開催されます。

ブロック大会開催に伴う事前セミナー(勉強会)を、6月24日、田辺会場(参加者 16名)、6月26日 和歌山会場(参加者 34名)において開催いたしました。

また、初参加の方を対象にスクリプトセミナーを開催し、田辺会場(7月24~25日)で12名、和歌山会場(7月30日・8月2日)で32名が参加され、ブロック大会に向けてスキルの向上を図りました。

また、ブロック大会での入賞者による和歌山支部大会が10月2日に予定されています。

今年度は、昨年度に増して事前セミナー・スクリプトセミナーで参加者の対応スキル等の向上を図れたこともあり激戦が想定されますが、選手の皆様は日頃から実践され身に付いた電話対応の成果を十分発揮されますよう、体調管理には十分留意され当日に臨んでいただきたく思います。

コンクール当日は、選手の皆様の相互交流の場として学べる点も数多くあると思われるのでご参考にしていただきまして、今後の糧としていただきたく思います。

大会スケジュール(予定)

1. 開会式	13時00分
(1)大会会長あいさつ (2)ご来賓あいさつ (3)審査員紹介 (4)競技説明	
2. 競技	13時20分
(途中休憩含む)	
3. 表彰式	16時30分
(1)入賞者発表 (2)表彰	
4. 審査員講評	16時50分
5. 閉会	17時00分

※ なお、参加者数・競技の進捗状況により、時間が変わる場合があります。

あなたの会社も狙われている！



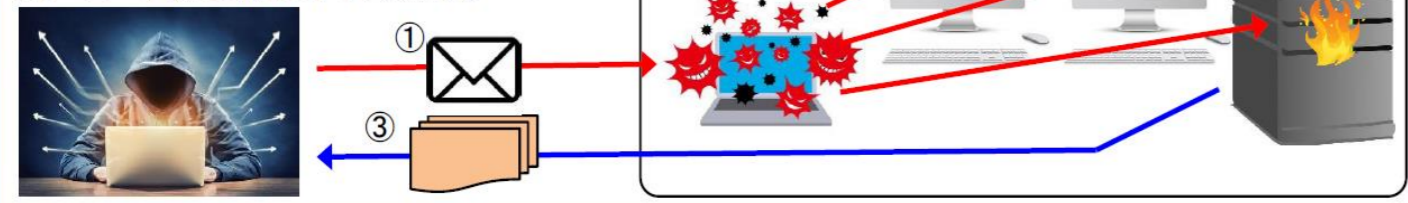
「ウィルスメール攻撃」への対応訓練

※1 正式名称「標的型攻撃メール予防訓練」
 ※2 1会員最大10名まで無料で体験頂けます。

被害が拡大しつつある「ウィルスメール攻撃」。顧客情報・会社情報の流出により被害者であるはずのあなたの会社が、時として加害者になることも。ユーザ協会では会員様を対象に無料で「ウィルスメール攻撃への対応訓練」を提供しています。自社の実態を把握するためにも一度体験してみませんか？

ウィルスメール攻撃

1. ウィルスファイル添付メールを特定社員宛に送信
2. 開封した社員の端末経由でNW接続された端末が感染
3. サーバー等の重要情報にアクセスされる



【第5回実施スケジュール】

毎年1回実施できます！

募集期間 2019年8月26日(月)～9月25日(水)
募集枠 400社(全国)
申込方法 和歌山支部HPからお申込ください。

<http://www.pi.itua.or.jp/wakayama/>

※ 訓練の流れ

訓練用ウィルスメールを貴社の社員(1から10アドレス)に送付。的確な対応ができたかのテストを行います。実施後、「簡易レポート」と「学習コンテンツ」を提供いたします。

※ 第7回は9月26日(木)から受付開始予定です。

【第6回実施スケジュール】

募集期間 2019年8月16日(金)～9月16日(火)
参加人数 20名様 / 各回 (年間10回開催予定)
申込方法 和歌山支部HPからお申込ください。

※ eラーニング開始後、全ての講座が受講可能です。
 ※ 第7回は9月17日(水)から受付開始予定です。

<学習コンテンツ テーマ>

- ① ビジネスマインド醸成
- ② ビジネススキル向上
- ③ マーケティング
- ④ 生産性向上「RPA」
- ⑤ セキュリティ意識の向上
- ⑥ コンプライアンス意識の向上

■ 生産性向上「RPA」の詳細

生産性向上「RPA・eラーニング」	① 経営者向け	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の労働市場の現状 ・RPAとは ・RPAで出来ること ・RPA導入のメリット ・RPA導入の効果 ・まとめ
	② 社員向け：基礎編	<ul style="list-style-type: none"> ・現場社員の現状 ・RPAとは ・RPA導入事例－RPAではこんなことが出来る ・RPA導入事例－失敗事例からみる成功へのポイント ・RPAツール紹介－実際の動作をみてみよう ・まとめ
	③ 社員向け：応用編	<ul style="list-style-type: none"> ・RPA導入事例 ・請求書発行業務 ・受注・登録処理業務 ・社員情報の更新業務 ・AI-OCRについて